

## 第20期【償還】

# 運用報告書(全体版)

## 日本新生ファンド 愛称：ライジングパワー

【2021年9月17日償還】

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
皆様の「日本新生ファンド（愛称：ライジングパワー）」は、2021年9月17日をもちまして信託約款の規定に基づき、償還となりました。ここに設定以来の運用経過及び償還内容のご報告をいたしますとともに、皆様のご愛顧に対し改めてお礼申し上げます。  
今後とも、弊社ファンドに対しまして、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ  
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託期間	2001年9月20日から2021年9月17日までです。
運用方針	主として、わが国の金融商品取引所上場株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。 投資にあたっては、構造改革を通じた経済の活性化により90年代の「停滞の10年」を抜け出し「躍動の10年」が展望される日本経済の方向性に焦点をあて、経済社会の構造改革が進展することにより新たなビジネスチャンスが生じ収益の向上が期待できる企業、構造改革が進展する中でも競争上の優位を保てると判断できる企業およびより競争力が高まると判断できる企業等の株式に投資します。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年9月19日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 分配金額は、委託会社が、基準価額水準、配当等収益等を勘案のうえ決定します。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			東証株価指数 (TOPIX)		日経平均株価 (225種)		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み 分配金	期騰落 中率	(参考指数)	期騰落 中率	(参考指数)	期騰落 中率			
(設定日) 2001年9月20日	円 銭 10,000	円 -	% -	ポイント 1,038.06	% -	円 9,939.60	% -	% -	% -	百万円 5,214
1期(2002年9月19日)	8,078	0	△ 19.2	943.16	△ 9.1	9,669.62	△ 2.7	93.8	-	2,246
2期(2003年9月19日)	9,043	0	11.9	1,070.03	13.5	10,938.42	13.1	92.7	-	1,330
3期(2004年9月21日)	9,941	0	9.9	1,116.02	4.3	11,080.87	1.3	92.9	-	740
4期(2005年9月20日)	11,588	600	22.6	1,352.53	21.2	13,148.57	18.7	85.8	-	387
5期(2006年9月19日)	12,638	500	13.4	1,591.98	17.7	15,874.28	20.7	88.4	-	311
6期(2007年9月19日)	13,413	500	10.1	1,567.58	△ 1.5	16,381.54	3.2	94.2	-	290
7期(2008年9月19日)	8,280	0	△ 38.3	1,149.12	△ 26.7	11,920.86	△ 27.2	84.7	-	166
8期(2009年9月24日)	7,435	0	△ 10.2	950.20	△ 17.3	10,544.22	△ 11.5	86.5	-	149
9期(2010年9月21日)	5,725	0	△ 23.0	849.94	△ 10.6	9,602.11	△ 8.9	85.4	-	111
10期(2011年9月20日)	5,637	0	△ 1.5	755.04	△ 11.2	8,721.24	△ 9.2	82.8	-	103
11期(2012年9月19日)	5,993	0	6.3	764.80	1.3	9,232.21	5.9	93.8	-	102
12期(2013年9月19日)	12,073	200	104.8	1,215.48	58.9	14,766.18	59.9	87.7	-	634
13期(2014年9月19日)	13,884	500	19.1	1,331.91	9.6	16,321.17	10.5	86.2	-	248
14期(2015年9月24日)	13,548	400	0.5	1,426.97	7.1	17,571.83	7.7	94.1	-	204
15期(2016年9月20日)	12,511	200	△ 6.2	1,316.97	△ 7.7	16,492.15	△ 6.1	91.4	-	176
16期(2017年9月19日)	16,345	600	35.4	1,667.88	26.6	20,299.38	23.1	94.7	-	210
17期(2018年9月19日)	17,545	800	12.2	1,785.66	7.1	23,672.52	16.6	94.2	-	217
18期(2019年9月19日)	16,163	600	△ 4.5	1,615.66	△ 9.5	22,044.45	△ 6.9	95.4	-	174
19期(2020年9月23日)	16,933	700	9.1	1,644.25	1.8	23,346.49	5.9	97.9	-	149
(償還時) 20期(2021年9月17日)	(償還価額) 20,460.73	-	20.8	2,100.17	27.7	30,500.05	30.6	-	-	160

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) 東証株価指数 (TOPIX)、日経平均株価 (225種) は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。設定日の東証株価指数 (TOPIX)、日経平均株価 (225種) は設定日前営業日の終値です。

(注) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

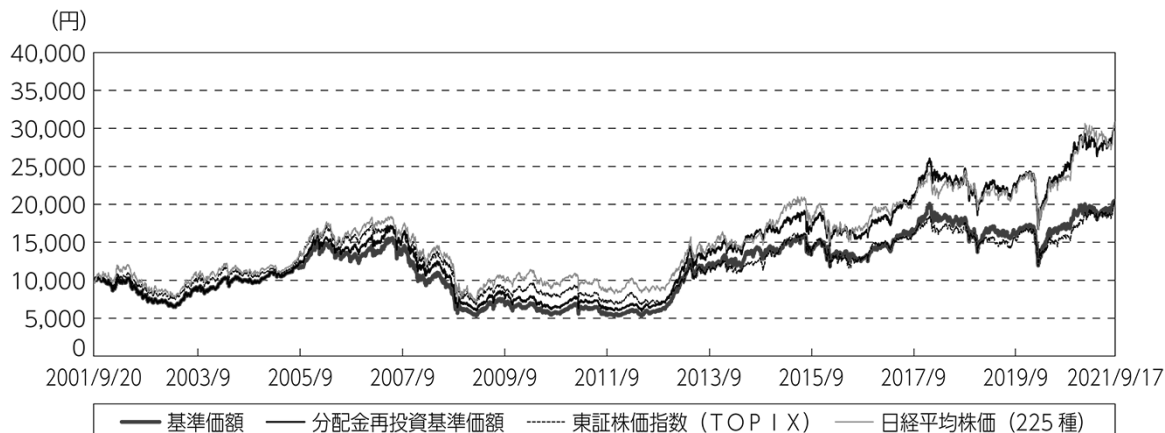
年 月 日	基 準 価 額		東証株価指数 (TOPIX)		日経平均株価 (225種)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首) 2020年9月23日	円 銭	%	ポイント	%	円	%	%	%
	16,933	—	1,644.25	—	23,346.49	—	97.9	—
9月末	17,002	0.4	1,625.49	△ 1.1	23,185.12	△ 0.7	98.7	—
10月末	16,811	△ 0.7	1,579.33	△ 3.9	22,977.13	△ 1.6	98.7	—
11月末	19,120	12.9	1,754.92	6.7	26,433.62	13.2	99.1	—
12月末	19,142	13.0	1,804.68	9.8	27,444.17	17.6	98.6	—
2021年1月末	18,805	11.1	1,808.78	10.0	27,663.39	18.5	98.6	—
2月末	18,604	9.9	1,864.49	13.4	28,966.01	24.1	98.6	—
3月末	19,356	14.3	1,954.00	18.8	29,178.80	25.0	98.1	—
4月末	18,989	12.1	1,898.24	15.4	28,812.63	23.4	98.5	—
5月末	18,655	10.2	1,922.98	17.0	28,860.08	23.6	98.1	—
6月末	19,301	14.0	1,943.57	18.2	28,791.53	23.3	95.5	—
7月末	18,888	11.5	1,901.08	15.6	27,283.59	16.9	94.6	—
8月末	19,867	17.3	1,960.70	19.2	28,089.54	20.3	86.2	—
(償還時) 2021年9月17日	(償還価額) 20,460.73	20.8	2,100.17	27.7	30,500.05	30.6	—	—

(注) 騰落率は期首比。

## 設定以来の運用経過

## 設定以来の基準価額等の推移

（2001年9月20日～2021年9月17日）



（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）参考指数は、東証株価指数（TOPIX）および日経平均株価（225種）です。

（注）分配金再投資基準価額および参考指数は、設定日（2001年9月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

## 設定以来の投資環境

（2001年9月20日～2021年9月17日）

国内株式市場は、ITバブル崩壊後の調整を経て、米国の住宅ブームや、中国をはじめとする新興国の目覚ましい経済成長を背景に2007年にかけて上昇しました。しかしながら、2008年の米大手金融機関の破たんをきっかけに世界的に金融危機的な状況となり、2009年初めにかけて国内株式市場は下落しました。その後、米国景気の回復とともに米国株式市場は戻りを試す動きとなりましたが、国内株式市場は景気の低迷や東日本大震災による生産活動への打撃などを背景に、一進一退の展開となりました。2012年末に発足した第2次安倍政権では、日本経済のデフレからの脱却を目指した積極的な金融・財政政策（いわゆるアベノミクス）が採用され、国内景気および企業業績が回復基調に入ったことから国内株式市場は上昇基調となりました。2020年初頭から新型コロナウイルスの感染が世界規模で拡大し、経済活動停滞への懸念から株価は急落する局面がありましたが、世界各国の中央銀行が積極的な資金供給を続ける中で、ワクチンの開発と接種が異例のペースで進んだことで、早期の経済活動の正常化への期待が高まって国内株式市場も上昇基調に移行しました。

## 設定以来の当ファンドのポートフォリオ

（2001年9月20日～2021年9月17日）

当ファンドでは、経済社会の構造改革が進展することにより、新たな事業機会の創出が期待される企業や製品力・営業力を背景に競争優位性が高まると考えられる企業へ選別投資を行ってまいりました。

個別銘柄の選別に当たっては、情報通信、ロボット、再生可能エネルギーなどの新技術や、グローバルな事業展開、インターネットを活用した新たなビジネスモデルの創造により中長期的な成長が期待される銘柄の中から、株価が割安な水準にあると判断した銘柄への投資を行いました。株式組入比率につきましては、高位組入れを基本維持しましたが、償還日にかけては、段階的に株式組入比率を引き下げました。

## 設定以来の当ファンドのベンチマークとの差異

（2001年9月20日～2021年9月17日）

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、分配金も考慮した設定以来の基準価額の騰落率は、参考指数としている東証株価指数（TOPIX）の騰落率を上回りましたが、日経平均株価（225種）の騰落率は下回りました。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年9月24日～2021年9月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	344	1.839	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(162)	(0.866)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(162)	(0.866)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
（ 受 託 会 社 ）	(20)	(0.108)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	68	0.364	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(68)	(0.364)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	1	0.006	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、金銭信託支払手数料
合 計	413	2.209	
期中の平均基準価額は、18,711円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

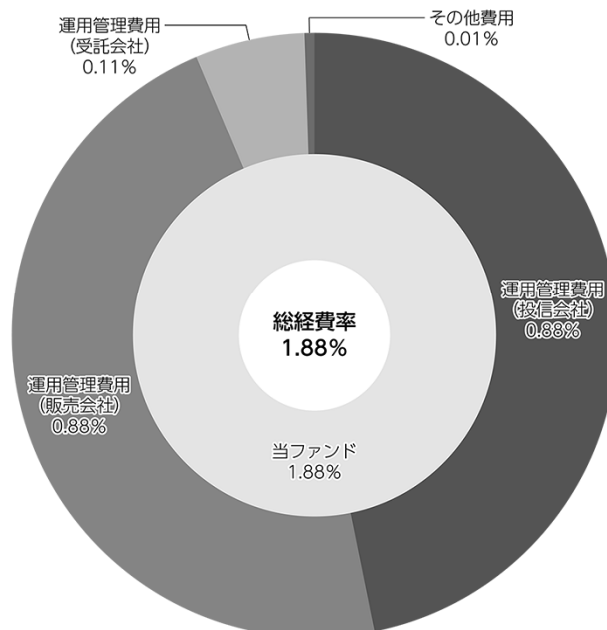
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.88%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

（2020年9月24日～2021年9月17日）

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

## 株式

国 内	上場	買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
		千株	千円	千株	千円
		45	105,118	76	281,490
		( 2 )	( - )		

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

（2020年9月24日～2021年9月17日）

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	386,608千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	151,832千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.54

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

## ○利害関係人との取引状況等

（2020年9月24日～2021年9月17日）

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	105	4	3.8	281	10	3.6

## 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	571千円
うち利害関係人への支払額 (B)	25千円
(B) / (A)	4.5%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは岡三証券です。



## ○組入資産の明細

(2021年9月17日現在)

有価証券等の組入れはございません。

## 国内株式

銘柄	期首(前期末)	
	株数	千株
<b>食料品</b>		
江崎グリコ	1	
<b>化学</b>		
信越化学工業	0.4	
ライオン	1.9	
ユニ・チャーム	1.1	
<b>医薬品</b>		
中外製薬	0.9	
第一三共	0.5	
<b>機械</b>		
SMC	0.1	
ダイキン工業	0.2	
トーヨーカネツ	2	
ダイフク	0.5	
<b>電気機器</b>		
ヤママン	2.8	
オムロン	0.6	
富士通	0.3	
ソニーグループ	0.6	
村田製作所	0.7	
<b>輸送用機器</b>		
デンソー	1	

銘柄	期首(前期末)	
	株数	千株
<b>精密機器</b>		
テルモ	1	
朝日インテック	1.4	
<b>情報・通信業</b>		
マネーフォワード	0.6	
野村総合研究所	1.7	
Sansan	0.8	
大塚商会	0.8	
<b>小売業</b>		
MonotaRO	1.1	
セブン&アイ・ホールディングス	1.3	
コーナン商事	1.3	
ニトリホールディングス	0.2	
ファーストリテイリング	0.1	
<b>証券・商品先物取引業</b>		
SBIホールディングス	1.9	
<b>サービス業</b>		
日本M&Aセンター	0.9	
エムスリー	0.8	
合 計	株数	28
	銘柄数	30

## ○投資信託財産の構成

(2021年9月17日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 161,901	% 100.0
投資信託財産総額	161,901	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2021年9月17日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	161,901,522
コール・ローン等	161,901,522
(B) 負債	1,432,807
未払信託報酬	1,427,916
未払利息	264
その他未払費用	4,627
(C) 純資産総額(A-B)	160,468,715
元本	78,427,663
償還差益金	82,041,052
(D) 受益権総口数	78,427,663口
1万口当たり償還価額(C/D)	20,460円73銭

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、2,046073円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は88,057,384円、期中追加設定元本額は1,500,206円、期中一部解約元本額は11,129,927円です。

## ○損益の状況 (2020年9月24日～2021年9月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,936,679
受取配当金	1,938,419
受取利息	33
支払利息	△ 1,773
(B) 有価証券売買損益	28,514,881
売買益	40,998,283
売買損	△12,483,402
(C) 信託報酬等	△ 2,911,350
(D) 当期損益金(A+B+C)	27,540,210
(E) 前期繰越損益金	39,390,691
(F) 追加信託差損益金	15,110,151
(配当等相当額)	( 28,764,719)
(売買損益相当額)	(△13,654,568)
償還差益金(D+E+F)	82,041,052

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2001年9月20日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年9月17日			資産総額	161,901,522円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	1,432,807円	
受益権口数	5,214,260,000口	78,427,663口	△5,135,832,337口	純資産総額	160,468,715円	
元本額	5,214,260,000円	78,427,663円	△5,135,832,337円	受益権口数	78,427,663口	
				1万円当たり償還金	20,460円73銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第10期	183,406,747円	103,392,596円	5,637円	0円	0%	
第11期	171,670,218	102,887,047	5,993	0	0	
第12期	525,538,515	634,499,258	12,073	200	2	
第13期	179,256,772	248,875,404	13,884	500	5	
第14期	150,700,170	204,172,758	13,548	400	4	
第15期	141,028,360	176,441,640	12,511	200	2	
第16期	129,005,686	210,862,853	16,345	600	6	
第17期	123,888,327	217,362,330	17,545	800	8	
第18期	107,732,518	174,125,002	16,163	600	6	
第19期	88,057,384	149,103,977	16,933	700	7	

## ○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金	20,460円73銭
-----------	------------

〈お知らせ〉

該当事項はございません。